開　催　要　項

令和７年度　全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」

オリエンテーション合宿　in　阿蘇青少年交流の家

－　独立行政法人　国立青少年教育振興機構　国立阿蘇青少年交流の家　－

1　趣　　旨　　本事業は、生徒一人ひとりが自らの興味・関心を基盤に、地域や社会に存在する多様な課題と結びつけながら探究活動に取り組むことを目的としています。実践を通して地域や自然環境への深い愛着を育み、新たな価値を創造できる高校生を育成することを目指します。そのために、探究的な姿勢や主体的な取り組みを大切にし、実践活動に必要な知識・技能を身につけ、課題解決に向けた思考力や実践力を高めることにより、次代を担う人材の育成につなげていきます。

2　主　　催　国立阿蘇青少年交流の家

3　後　　援　熊本県教育委員会

4　期　　日　令和７年10月～令和７年12月

5　会　　場　・熊本県立阿蘇中央高等学校
　　熊本県阿蘇市一の宮町宮地2460　　（Tel.0967-22-0070）
　・国立阿蘇青少年交流の家
　　熊本県阿蘇市一の宮町宮地6029-1　（Tel.0967-22-0811）

6　対 象 者　熊本県立阿蘇中央高等学校　探究科　１年生（17名）

7　参 加 費　１名あたり3,270 円（食費、施設利用等）

8　携 行 品　携行品等の詳細については、別途ご案内します。

9　カリキュラム

科目名	時数
【No.1】　ガイダンス	2
【No.2】　ワークショップ・講話等「地域づくりの理解と課題設定の基礎」	3
【No.3】　講義・演習①「地域づくりと研究」	6
【No.4】　発表①	2
【No.5】　講義・演習②「地域課題の探究」	6～12
【No.6】　発表②	1～2
【No.7】　実践活動のためのガイダンス	1
合計	21～28

10　カリキュラムに基づいた活動計画

	活　動　計　画			
	カリキュラム	期　日	活　動　内　容	場　所
1	【No.1】	10月6日(月)	ガイダンス	阿蘇中央高等学校
2	【No.2・3・4】	10月8日(水) ～ 10月9日(木)	【オリエンテーション合宿】 「課題設定の基礎」 「地域づくりと研究」 「発表」	阿蘇青少年交流の家
3	【No.2】	10月14日(火)	講話「課題設定の基礎」	阿蘇中央高等学校
4	【No.5】	10月28日(火)	「地域課題の探究」高岳登山	阿蘇高岳
5	【No.5】	11月25日(火)	「地域課題の探究」 観光組合への提案	阿蘇中央高等学校
6	【No.6】	12月16日(火)	登山や観光組合モニター体験の気付きから考えられる探求活動の発表	阿蘇中央高等学校
7	【No.7】	12月26日(金)	実践活動のためのガイダンス	阿蘇青少年交流の家

11　オリエンテーション合宿　活動計画

(1)10月8日(水)～10月9日(木)【No.2、3】

活動：「２日間で１周！写真・地域・問いで学ぶ探究的学びミニ合宿」

講話・ワークショップ・講話等「地域づくりの理解と課題設定の基礎」

内容：阿蘇の自然や地域を体験し、問いを立てて写真で表現しながら探究的学びを理解

時　刻	活　動　内　容　（1日目）
9:00～9:30	1 オリエンテーション ・主催者あいさつ、関係者紹介 ・オリエンテーション合宿の課題提示 課題：（例）「阿蘇市広報誌で郷土の魅力を再確認できる一枚を届ける」 テーマ：「未来へ翔ける阿蘇 ― 笑顔と自然が息づく郷土」
9:30～10:10	2 **草原散策＆自然体験（観察する・問いを立てる・考える・撮る）** ・草原や動物の足跡、赤牛、中岳・高岳の景観を観察し、五感で自然を感じ取る。 「どう表現すれば阿蘇らしさが伝わるか？」自分なりの問いを立て撮影に挑む。
10:20～10:50	3 **写真撮影講座（知識・技術習得）** ・講義：「構図、光の使い方、人物のポーズ、色の使い方、撮影のタイミング」 ・講師：photo studio E.st　東　慶国さん
11:00～11:20	4 **写真撮影練習（再考する、試行する）** ・講座で学んだ内容を振り返り、自分の気づきと結びつけて検討する。
11:20～12:00	5 **撮影タイム（自由表現）得た知識でテーマをもとに撮影** ・テーマ：「阿蘇の自然美」「人々の暮らし」「若さの躍動感」「光と影」
12:00～13:00	昼食
13:00～16:00	6 **観光組合モニター参加　【自然×表現チャレンジ】** ・火山や草原、湧水など阿蘇の特色あるスポットをガイドの話を聞きながら散策し、景観や人々の
16:00～19:30	7 **だご汁づくり体験・夕食** ・薪割り、火起こし、調理、盛り付けを体験しながら食文化について学ぶ ・作業中の表情や手元、湯気や食材の彩りなど、食文化を伝える一枚に挑戦する。
20:00～20:50	8 **振り返りミーティング** ・阿蘇の良さを感じた体験発表、撮影写真について自然や文化をどう表現できたか、 写真を通して伝わったこと・まだ工夫が必要なことを意見交換し、次につなげる
21:00～21:45	入浴
22:30	就寝

【No.4】　ワークショップ・講話等「地域づくりの理解と課題設定の基礎」

時　刻	活　動　内　容　（２日目）
6:30	起床
6:50～7:05	クリーンタイム（清掃）
7:15	朝のつどい
7:30～8:30	朝食
9:00～9:20	1 **問いのふりかえり・今日のテーマ設定（問いを再構築する）** ・まだ伝えきれていないこと、もっと表現したい阿蘇の魅力
9:30～10:00	2 **再挑戦撮影（調べる・思考する）** ・問いを写す…「生命」「音、香り、ぬくもり」「未来」「発見」
10:15～10:50	3 **写真編集ワークショップ（考える・整理する）** ・問いの伝わり、昨日との変化、新たな疑問
11:00～12:00	4 **コンテスト準備（発信・共有）** ・写真２枚、準備（キャッチコピー、見どころ、エピソード、工夫点、問いかけ）
12:00～13:00	昼食
13:00～13:45	5 **写真コンテスト＆発表会（発信・共有）・投票** ・各班５分程度で作品発表、クロストークタイム（他班の写真の印象を共有）
14:00～14:15	・審査員講評（阿蘇の魅力をどう伝えるか）、成績発表
14:15～15:00	6 **振り返り（再問い・学びの変化に気付く）** ・探究の流れを整理（問い、調べ、考え、まとめ、表現、発信） ・自分の問いや学びの変化を言語化、仲間や地域とのつながりを実感 ・感想の記入、共有
15:00～15:15	閉会
15:30	解散

(2)　10月14日（火）【No.2】

講話：「地域づくりの理解と課題設定の基礎」

講師：　井下 友梨花　さん（一般社団法人Table　共同代表）

内容：体験を理論で整理し、探究的な学びの構造を理解する

時　刻	活　動　内　容
13:45～13:55	1　**開会** ・講師紹介 ・今日の目的、及び日程説明
13:55～15:20	2　**体験の振り返り** ・阿蘇の美しさや日常を表現、若さを表現する写真・フィールドでの体験を振り返る ・ グループごとに「印象に残った瞬間」「発見したこと」「困ったこと」を共有
（休憩）	3　**理論・解説** ・体験を理論に結びつける ・ 探究的学びの3ステップ（問いを立てる → 調べる・体験する → 表現・共有） ・写真や観察体験で実際に使った思考プロセスを当てはめる
	4　**グループワーク** ・体験と理論を自分たちで整理 ・「自分が合宿で体験したこと」を探究的学びに当てはめる
15:20～15:35	5　**まとめ・振り返り** ・講師から全体フィードバック ・参加者に「自分の学びを一言で表す」でアウトプットを促す **・次の探究につなぐふりかえり**

(3)　10月28日（火）【No.5】

テーマ：「地域課題の探究」

活動：　　高岳登山

内容：　　阿蘇の火山と自然を全身で感じ、問いを立てる

時　刻	活　動　内　容
9:00	1　**オリエンテーション（仙酔峡登山口）** ・主催者あいさつ、ガイドによる安全指導 ・ガイド紹介、安全指導（火山活動・天候・体調管理について）
9:30～10:30	2　**楢尾岳** ・地形の成り立ち　火山活動と浸食の関係
11:00	3　**火口東展望** ・外輪山・阿蘇谷を一望 「カルデラ地形の成り立ち」「阿蘇の噴火史」レクチャー
11:30～12:00	4　**中岳　（昼食）** ・地形観察
12:00～13:00	5　**高岳登頂** ・阿蘇五岳の最高峰から360度の眺望
14:00～16:00	6　**下山** **◎ふりかえりワークショップ（仙酔峡）** ・登山を通じて得た気づきを共有 ・「阿蘇と自分たちの暮らしとのつながり」について意見交換 各グループでミニ発表（課題発見のまとめ）
16:30	**7　解散**

（4） 11月25日(火) 【No.5】

テーマ：「地域課題の探究」

内容：観光組合のフィードバックを受け、グループ討議で課題と改善策を整理・発表し、学びを振り返

時　刻	活　動　内　容
13:00	1　**開会**
13:05-14:20	2　**グループ討議・発表** ・テーマ整理：「阿蘇の魅力」「観光客に伝わりにくい点」「課題化」 ・各班発表：「モニターとして気づいたこと」「改善アイデア」 ・全体共有：「私たちの提言」活動例、自分たちも参加できることなど
14:20-14:35	休憩
14:35-14:50	2　**まとめ・振り返り** ・観光組合の方からのコメント ・生徒個人の学びメモ記入（探究ノート） ・全体のまとめ **・一言ふりかえり（次の課題設定学習へつなげる）**

（5） 12月16日(火) 【No.5】

テーマ：「地域課題の探究」

内容：「問い発見＆探究提案発表会」

時　刻	活　動　内　容　（1日目）
13:30～13:40	1　**導入** ・あいさつ、趣旨説明、体験写真で振り返り
13:40～14:10	2　**問いづくりワーク** ・個人メモ・グループ共有、問いの選定 （例）火山：「火山博士になれる案内づくりとは？」 草原：「草原が森に変わるって本当？」 水：「阿蘇の水で作った氷、どれがいちばん長持ちする？」
14:10～14:40	3　**探究プランづくり** ・問いを基に調べ方や成果の形を考える 観測データ等を調べて、火山の最新情報や火山活動の仕組みをわかりやすく整理 火口周辺や植物の分布を観察・地図化して「火山が育む自然」を可視化 観光客や地元の人にインタビューして、印象に残ったポイントを聞き取る まとめて「修学旅行生向けオリジナル案内マップ」を作成
14:40～15:10	4　**発表会** ・各グループ発表（3～4分）、コメント交流
15:10～15:20	5　**まとめ** ・本日のふりかえり、総括

（6） 12月26日(金) 【No.7】

テーマ：「実践活動のためのガイダンス」

内容：地域探求プログラム 九州・沖縄ブロック 地方ステージを見学し、実践活動の準備や学びを確認

時　刻	活　動　内　容
10:00	1　**開会**
10:00～12:30	2　**発表**　①個人の部　②グループの部 ・テーマ整理：「阿蘇の魅力」「観光客に伝わりにくい点」「課題化」 ・各班発表：「モニターとして気づいたこと」「改善アイデア」 ・全体共有：「私たちの提言」活動例、自分たちも参加できることなど
12:30-13:30	休憩
13:30-14:30	3　**まとめ・振り返り** ・今後の実践活動にむけて

12　施設利用と事前確認のご案内

・ 事前に 公式HP および「利用の手引き」 を必ずご確認ください。

・活動に応じて、**下見や必要書類の提出** が求められます。

・弁当の注文やレストラン利用に際しては、「アレルギー調査票」 の提出が必須です。

・人数・時刻・活動内容・食事や宿泊の変更 については、必ずご連絡ください。

13　個人情報の取扱い

ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

※ご承諾いただけない場合は事前に事業担当者へご相談ください。

【お問い合せ】
国立阿蘇青少年交流の家
担　当： 安田　鶴長
ＴＥＬ： 0967-22-0813
E-mail： aso-su@niye.go.jp